

MS5145-AC-U, MS7120-AC-U 設定用バーコード

1. USB (Low Speed) 通信の設定

対象機種	MS5145-AC-U (USBインターフェース) Fバージョン以上 MS7120-AC-U (USBインターフェース) Lバージョン以上
説明	<p>[説明1] <b>USB Serial Emulation Mode (USBシリアルエミュレーションモード)</b> USB シリアルエミュレーション (仮想 RS-232C) を実行するデバイスとしてコンピュータに認識されるよう設定されます。 メトロロジック社のドライバファイル (USB Serial Emulation Driver) がコンピュータに必要なになります。 Windows のデバイスマネージャには「通信ポート」直下の「COM ポート (Metro logic Scanner)」として表示されます。 設定方法は次項をご覧ください。</p> <p>ドライバおよび設定ユーティリティ配布 URL <a href="http://www.metrologic.com/corporate/download/">http://www.metrologic.com/corporate/download/</a> Download Software から選択 USB Serial Emulation Driver (uni-directional) for Windows 2000/XP USB Serial Emulation Driver (uni-directional) for Windows 98</p> <p><b>ご注意</b> コンピュータにドライバファイルが無い状態で設定すると、スキャナは認識されず動作しなくなりますのでご注意ください。 もし動作しなくなったら、スキャナを再接続して USB Keyboard Emulation Mode をスキャンし、正常にレーザーが投光するように設定してください。</p> <p>[説明2] <b>USB Keyboard Emulation Mode (USBキーボードエミュレーションモード)</b> <b>出荷時の初期設定です。</b> 「USB キーボードインターフェース」通信を実行するデバイスとしてコンピュータに認識されるよう設定されます。 WindowsXP/2000/Me/98SEのHIDクラスドライバで動作します。Windowsがデバイスドライバを自動検索し、インストールを実行します。 Windowsのデバイスマネージャには「USBヒューマンインターフェースデバイス」として表示されます。</p>

1. 設定開始



999999

2. USB (Low Speed) 通信設定  
(どちらかを選択します)

USB Serial Emulation Mode



316470

USB Keyboard Emulation Mode



316400

3. 設定終了



999999

## 2. USBのモード確認

Windows のデバイスマネージャを見ると、接続しているバーコードスキャナーの USB のモードを確認できます。

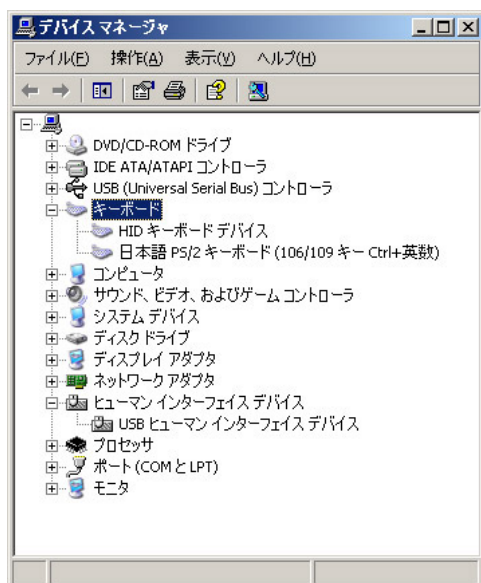
### デバイスマネージャの起動方法

[スタート]- ([設定]) -[コントロールパネル]-[システム]-[ハードウェア]-[デバイスマネージャ]

#### (1)USB Keyboard Emulation Mode

デフォルト設定です。どなたにでも簡単に扱える標準の動作モードです。

バーコードスキャナーは「HID キーボードデバイス」「USB ヒューマンインターフェース」として Windows に認識されます。USB Keyboard Emulation Mode ではキーボードとしてデータが出力されます。

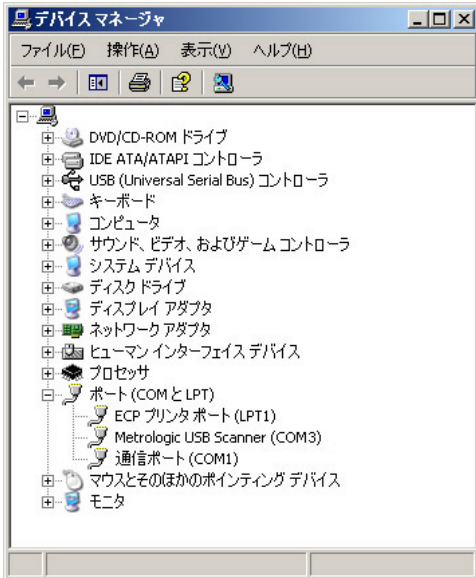


## (2) USB Serial Emulation Mode

システム開発者向けの動作モードです。

バーコードスキャナーは「(通信) ポート」に接続されたシリアル通信 (RS-323C) 機器として Windows に認識されます。USB Serial Emulation Mode ではシリアルデータ転送 (RS-232C) でデータが出力されます。

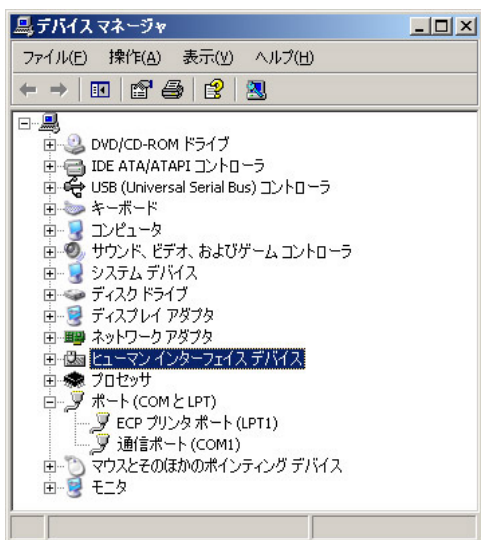
データの受信には HEX、ASCII の受信に対応したアプリケーション (ライブラリなど) が必要です。



### 3. USB Serial Emulation Mode の設定

#### (1) 接続前の確認

Windows のデバイスマネージャを確認し、ポート (COM) が何個まで表示されているか確認してください。  
RS-232C (D-Sub9Pin) を 1 つ実装したコンピュータは、通常は「通信ポート (COM1)」が表示されています。



“USB COM Port Emulation”の接続を行うと、仮想 COM ポートが新しく作成されます。(COM3 など)

#### (2) 設定手順

[1]

ダウンロードしたドライバファイル“mtlgpos.zip ( Low Speed USB Serial Emulation Driver for Windows 2000/XP )”をコンピュータの任意の場所に解凍してください。

※解凍にはフリーソフトの解凍ユーティリティなどをご使用下さい。

<http://www.vector.co.jp/vpack/filearea/win/util/arc/index.html>

例 :

WindowsXP の場合

¥Documents and Settings¥ (コンピュータの名前、解凍した場所) ¥mtlgpos

[2]

USB コネクタを PC の USB ポートに接続します。

※まだスキャナの設定は USB キーボードの状態です。

[3]

設定用バーコード「USB Serial Emulation Mode」をスキャンします。

スキャナが USB COM Port Emulation に設定されます。

[4]

Windows が新しいデバイスの追加ウィザードを起動します。

ウィザードに従いコンピュータを操作してください。

デバイスドライバの場所を求めるメッセージが表示されたら

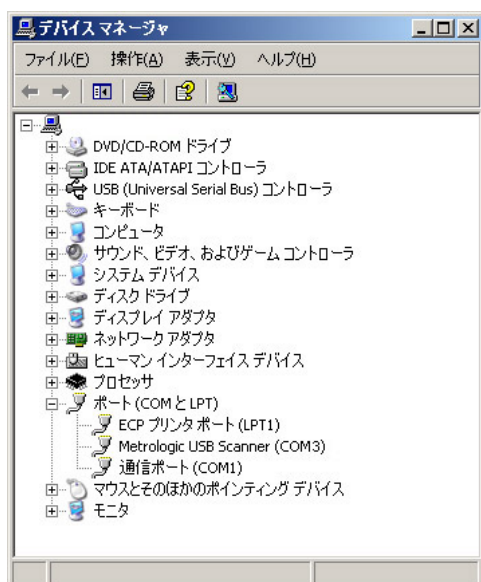
C¥Documents and Settings¥ (コンピュータの名前) ¥ mtlgpos ¥mtlgpos.inf を指定し、ウィザードを進めてください。

[5]

ドライバのインストールが完了したら、デバイスマネージャを開き、通信ポート (COM) の番号を確認してください。

#### 【例】

例では仮想 COM ポート「COM3」にスキャナ「Metrologic USB Scanner」が接続されています。



以上で設定は完了です。

## 4. 使用方法

(1)

ご使用の RS-232C 受信ソフトを起動します。

受信ソフトの COM の番号をスキヤナの COM の番号に変更します。

受信ソフトについては受信ソフトの説明書などをご覧ください。

(2)

Visual Basic で開発する場合は RS-232C 通信の関数 (MSComm) を使用するか、RS-232C 通信のライブラリを入手してご使用ください。

(3)

簡単な動作確認の方法として、Windows 標準アクセサリの「ハイパーターミナル (RS232C モデムソフト)」を使用できます。

### ハイパーターミナルの起動方法

[スタート]-[アクセサリ]-[通信]-[ハイパーターミナル]

[例]

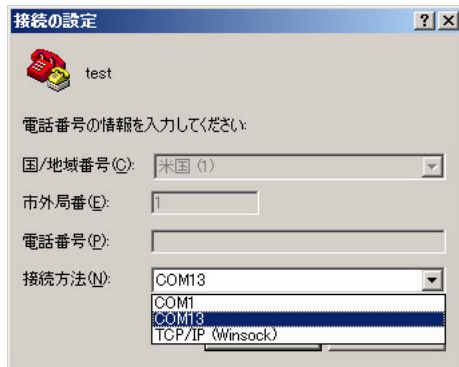
(1) ハイパーターミナル起動直後 任意の名前をつけます。



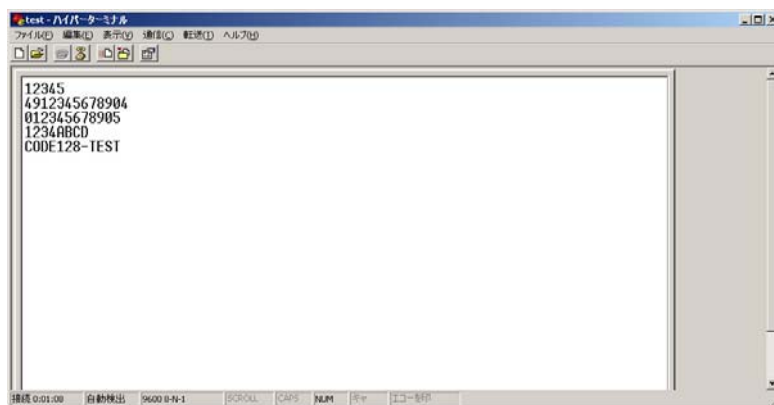
(2) 「ポートの設定」パラメータは任意で設定してください。



(3) 「接続方法」をバーコードスキャナーのCOMポートに合わせてください。



(4) 設定が完了したら、モニタ画面が表示されます。バーコードを読み取ってデータのモニタリングができます。



以上